

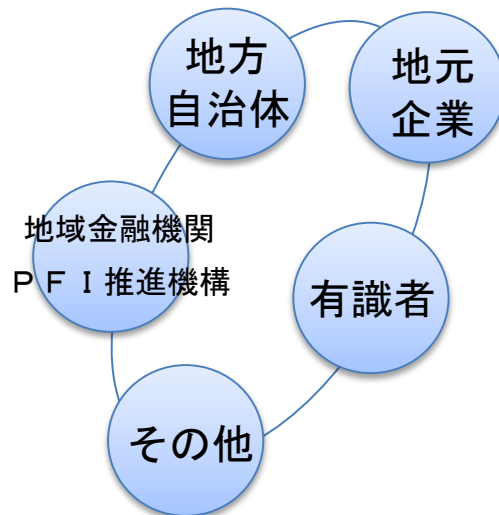
PPP／PFI地域プラットフォームについて

【経済財政運営と改革の基本方針2015（骨太方針）】

PPP／PFI手法の開発・普及等を図る地域プラットフォームについて、全国的な体制整備を計画的に推進し、地域の産官学金による連携強化、優良事例の全国への普及、地方公共団体や民間の能力向上等を図る。

<地域プラットフォーム>

地域の企業、金融機関、地方自治体等が集まり、PPP／PFI事業のノウハウ習得と案件形成能力の向上を図り、具体的な案件形成を目指した取り組みを推進する。



地域プラットフォーム形成に向けた取組

【地域プラットフォームの形成】

- PPP／PFI地域プラットフォームの形成にモデル的に取り組もうとする地方公共団体を募集して支援。
- 関係省庁の地方支分部局と連携して、地方ブロック単位でPPP／PFI地域プラットフォームの立ち上げを支援。

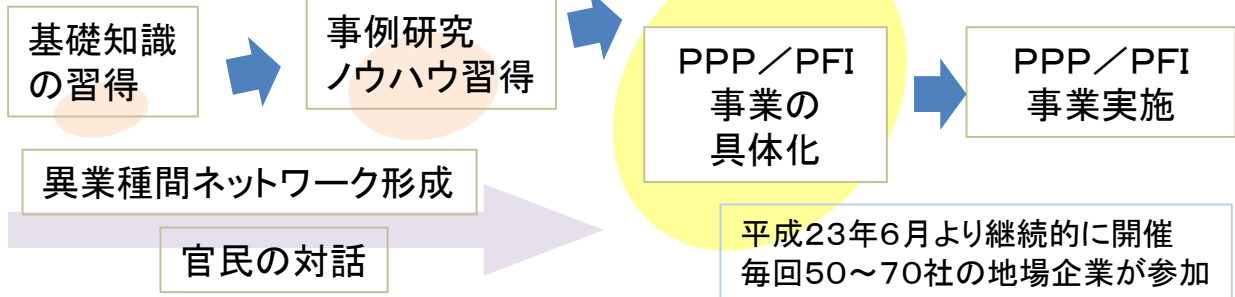
【全国的な展開に向けた取組み】

- 各地域でのPPP／PFI地域プラットフォームの形成を支援するため、中央の省庁、団体等が連携。
- 優良事例の発掘や地域プラットフォーム運用マニュアルの作成等、情報提供等の実施。

(例)福岡PPPプラットフォーム

【目的】地場企業がPPP／PFI事業を受注できるようにすること。

- ・ ノウハウ習得
- ・ 受注する競争力強化



PPP／PFI地域プラットフォームについて

平成27年度内閣府支援事業

1. 習志野市（千葉県）	習志野市公共施設再生プラットフォーム形成事業
2. 浜松市（静岡県）	浜松市官民連携プラットフォーム形成事業
3. 神戸市（兵庫県）	地域での民間事業者の参画及び提案促進の活性化を目指した産学官金連携の仕組みの構築
4. 岡山市（岡山県）	岡山PPP交流広場（岡山市版地域プラットフォーム）におけるPPP連携の基盤づくり
5. 福岡市等（福岡県）	PPPマーケットの拡大・醸成に向けた事業者及び地方公共団体向けセミナー等の開催